

近畿農政局地方参事官室（京都府担当）からのメール情報 第122号
2021.7.2

各位

近畿農政局地方参事官室（京都府担当）

時下益々ご清栄のことと存じます。
日頃より地域農政の推進に格段のご理解とご尽力を賜り厚くお礼申し上げます。

農政に関するメール情報を以下のとおり配信いたします。

皆様の地域の農業を元気にする取組に、少しでもお役に立てば幸いに存じます。

～～今回お知らせする情報～～

○BUZZ MAFF「京都アグリびと」をアップロードしました

OGAP、有機農業・環境保全型農業の意欲的な取組を募集します

[illegible]

○BUZZ MAFF「京都アグリびと」をアップロードしました。

BUZZ MAFF (ばずまふ) とは？…

農林水産省職員自らが、省公式 YouTube チャンネルで YouTuber となるなど、担当業務にとらわれず、その人ならではのスキルや個性を活かして、我が国の農林水産物の良さや農林水産業、農山漁村の魅力を発信するプロジェクトです。

近畿農政局では、「京都アグリびと」というプロジェクトチームにより、京野菜をご紹介します番組を作成し、7月1日（木）にアップロードしました。

※詳細については、下記の URL をご覧ください。

<https://www.youtube.com/channel/UCk2ryX95GgVFSTcVCH2HS2g>

【お問合せ先】

近畿農政局京都支局

ダイヤルイン：075-414-9015

○GAP、有機農業・環境保全型農業の意欲的な取組を募集します

農林水産省は、持続可能な農業の確立を目指し意欲的に経営や技術の改善等に取り組んでいる農業者等を表彰する「未来につながる持続可能な農業推進コンクール」を実施します。

GAP 部門、有機農業・環境保全型農業部門から農林水産大臣賞を選定しますので、奮ってご応募ください。

表彰対象者は、次のとおり。

(1)GAP 部門（個別経営の部、団体の部、人材育成の部）

応募時点で第三者認証を備えた GAP（GLOBAL G. A. P.、ASIAGAP、JGAP）を取得し、かつ、継続的な GAP の取組を通じて、農業経営の改善や持続可能性の確保について顕著な成果を上げている農業者、農業団体及び教育機関等。

なお、実需者と連携した取組についても表彰の対象とします。

(2)有機農業・環境保全型農業部門（個別経営の部、団体の部、人材育成の部）

有機農業をはじめとする環境保全型農業の取組を通じて、環境負荷低減や生物多様性など環境の保全等に顕著な成果を上げている農業者、農業団体及び教育機関等。

なお、実需者と連携した取組についても表彰の対象とします。

応募期間：令和 3 年 6 月 28 日（月曜日）から 9 月 17 日（金曜日）

※詳細については、下記の URL をご覧ください。

【お問合せ先】

担当者：岡本、金岡
代表：03-3502-8111（内線 4852）
ダイヤルイン：03-6744-7188

担当者：嶋田、小泉
代表：03-3502-8111（内線 4840）
ダイヤルイン：03-6744-2114

[illegible][illegible]

近畿農政局 地方参事官室（京都府担当）
〒602-8054
京都市上京区西洞院通下長者町下る丁子風呂町
TEL：075-414-9015
FAX：075-414-9057
E-MAIL：kinki_sanjikan_kyoto@maff.go.jp